

(51) Int. Cl.	識別記号	FI	予-71-1 (参考)
H01J 61/30		H01J 61/30	T
			L
			N
G02F 1/13357		G1/067	N
H01J 31/067			L
審査請求 未請求 請求書の枚数 1 〇 L (全 5 頁) 最終頁に続く			
(21) 出願番号	特願平11-210232	(71) 出願人	000005106 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地
(62) 分割の表示	特願平7-173176の分割	(72) 発明者	品田 眞一 東京都青森市藤橋885番地 株式会社日立 製作所熱帯ライティング事業部内
(22) 出願日	平成7年7月10日(2000.7.10)	(72) 発明者	三田 時 東京都青森市藤橋885番地 株式会社日立 製作所熱帯ライティング事業部内
		(72) 発明者	御子安 隆平 東京都杉並区和泉2-49-17
		(71) 代理人	100075056 弁護士 作田 康夫

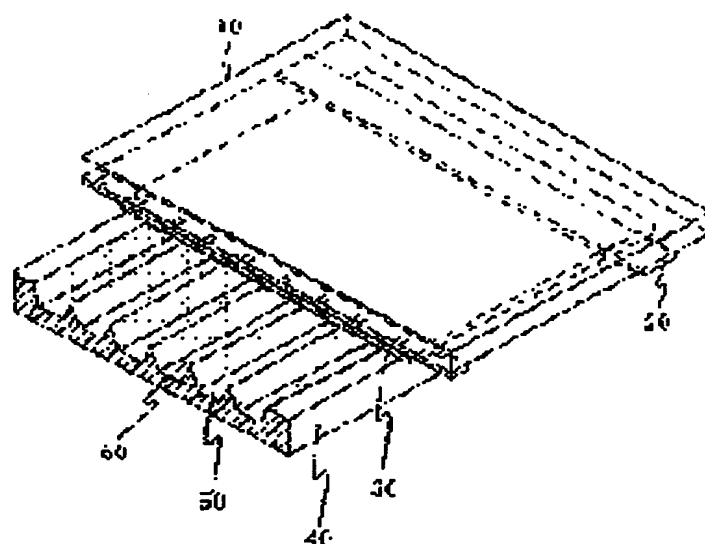
(54) 【発明の名称】 平板型光源

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 透過型液晶パネル等、バックライトが必要な表示素子を使用する、例えばテレビ、ゲーム機等の情報処理機器やワープロ等のOA機器、若しくは光盤を内蔵した表示システム等において、簡単な構造で高輝度、高効率、長寿命の平板型光源を提供する。

【解決手段】 発光面となる透光性を有する面板10と、該面板の内面に形成された複数の透明導電膜20からなる電極と、該透明導電膜が外部電極部とされる部分以外を覆って設けられた透光性を有する誘電体層30と、前記面板と対向して配置され、前記透明導電膜電極と電圧を印加する方向で、放電空間を区画して設けられた複数の放電管50と、該放電管の内壁面に被着された蛍光体とを有する蛍光板40からなり、前記面板と前記誘電体基板とを一体化し、内部に希ガス又はネガスを充填する。

図 1



10…透光性面板 30…透明誘電膜 40…蛍光板  
20…透明導電膜 50…放電管 60…蛍光体